

地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所  
第7実験棟（電波暗室）新築工事事業者選定委員会  
議事要旨

1 日時・場所

平成28年10月19日（水） 午後1時から4時30分まで  
大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）4階中会議室3

2 審査方法

あらかじめ定められた審査基準に基づき、3名の選定委員会委員が、書類審査を行った上で、215点満点で総合評価を行った。

3 審査対象者（代表企業名：申請順）

- ・株式会社ピーエス三菱
- ・株式会社きんでん

4 議事概要

- ・応募資格要件を満たし、提出書類に不備のないことを確認
- ・審査基準について、審査項目ごとにすべての委員の合議により評価採点
- ・評価点が最高点の者を最優先交渉権者に決定

【選定委員会の決定】

○応募申込のあった提出書類について、審査基準の審査項目ごとに、選定委員の合議により評価採点した結果、最高点を得た「株式会社きんでん」について、最も優れた提案をした者として選定し、最優先交渉権者に決定した。

<評価点>

株式会社きんでん・・・174点

<評価理由>

- ・審査項目「電波暗室計画」について、VLAC認定を取得した10m法対応電波半無響室の新築・増築の施工実績が圧倒的に多い点、竣工後25年間の性能維持についての具体的な計画や充実したアフターサービス体制を提案した点が優れていた。また、施工時の品質管理についても優れた提案がなされた。
- ・法人の既存設備改修について具体的な検討がされていた点を、審査項目「スケジュール」、「電気設備計画」等において評価した。
- ・法人職員及び利用者の動線や、諸室のプライバシーやセキュリティを確保したゾーニングなど、EMC試験を5種類同時に独立することを想定した工夫がなされ

ていた点を評価した。

【評価結果】

応募事業者	評価点 (215 点満点)
株式会社きんでん	174 点
株式会社ピーエス三菱	非公表

5 選定委員会委員

職名	委員名	選任理由
公立大学法人大阪府立大学 教授	大橋 正治 (※委員長)	電波暗室の性能を評価するために必要な電磁気工学に精通した専門的見地から評価を行うために選任
一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 試験事業部 事業部長付担当部長	泉 誠一	電波暗室を使用したEMC試験業務に精通した専門的見地から評価を行うために選任
地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所 理事	赤井 智幸	研究所の設備等に精通しており、その立場から妥当性を評価するために選任

※委員長：委員の互選により選出